

■会議録

会 議	山陽小野田市図書館協議会（令和3年度第1回）
開催日時	令和4年3月22日(火) 午前10時から11時30分まで
開催場所	山陽小野田市立中央図書館2階 視聴覚ホール
出席者	山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員6名 堤千佳子委員、城戸邦之委員、長尾誠治委員、 若山さやか委員、伊藤久美子委員、梅津弘美委員 リモート参加なし 事務局4名 山本図書館長、平中中央副館長、坂根厚狭副館長、銭谷主任 岡原教育部長
欠席者	香川真澄委員、中村明美委員
配付資料	次第、議事資料等
担当課	教育委員会 社会教育課 中央・厚狭図書館
会議内容及び結果	<p>1. 開会</p> <p>2. 教育部長あいさつ</p> <p>3. 委員、事務局職員自己紹介</p> <p>4. 正・副会長選出 会長：香川委員、副会長：堤委員</p> <p>5. 議題（会長欠席につき副会長が議事進行）</p> <p>（1）令和3年度事業報告について</p> <p>館長による資料説明。以下は各委員とのやりとり。</p> <p>委員：ホームページへのアクセス件数が増えている理由は？</p> <p>館長：コロナで来館できない分、閲覧が増えたのではないかと。</p> <p>副会長：映写会「ニューヨーク公共図書館エクスリブリス」の上映の後日、感想会を行った。理由は？</p> <p>館長：映画を見ての感想を聞きたくて特別に開催した。</p> <p>委員：「第三次子ども読書活動推進計画」において未実施の事業は何か？</p> <p>館長：「小学校低学年向けのブックリストの作成」「ボランティア団体の交流」「市外のグループとの交流」など。</p> <p>委員：読み聞かせの本を探す手段がない。テーマ別の資料があれば助かる。</p> <p>館長：窓口の職員に気軽に尋ねてほしい。</p> <p>委員：コロナ禍でも工夫されているのがよくわかる。</p> <p>しかし、子どもの出生数が過去最低になっている。「本で婚活」など、「本をとお</p>

した出会い」で何とかマタニティにつなげていく工夫はないか。スペインでは女性が男性に本をプレゼントする、「サンジョルディの日」という記念日がある。

館長：日本ではあまり広まっていない。当館では、「ブラインドブック」「おみくじ：運命の本」「福袋」など、本につなげる工夫をしている。

(2) 令和4年度重点目標(案)、活動方針(案)について

館長による資料説明。以下は各委員とのやりとり。

委員：活動方針の「4 資料整備」に「歴史関連資料の充実」とあるが、具体的には購入するのか？

館長：新刊を選ぶとき意識している。特に厚狭図書館は歴史的なものに重点を置いて選書している。

委員：活動方針の「7 利用者開拓」について、家庭で親は読書をしているのか。母親からは意見をもらうが、父親は読んでいるのか。図書館と企業とのつながりは？

館長：中央図書館の隣に日産化学があるが、いまのところとっかかりがない。良い知恵を。県の事業で、「お父さんを対象とした絵本講座」があったが、参加者は少なかった。

副会長：父の日のキャンペーンなど、親子でのテーマを考えてほしい。

館長：母の日、父の日に絵本を紹介している。館内だけではなく広げたい。「父にすすめる本」のブックリストなども考えられる。

(3) その他(自由意見)

委員：電子図書館がオープンし、図書館のホームページもリニューアルされた。ワクワクしている。

委員：近所に住んでいるが図書館を利用したことがなかった。今後利用したい。

委員：コロナで読み聞かせができなかった。今できることはないか。子どもが読み物を読まなくなっている。本のおもしろさを伝えたい。

副会長：大学生にとって図書館は勉強の場になっている。「マタニティブックスタート」から「読書のタネ」を植えてほしい。学生が親になったとき生きてくる。

また、4月に開設される「生涯学習センター」とも連携していきたい。

6. 閉会